

# 平和運動センター情報

第531号 2015年10月22日  
富山県平和運動センター発行  
TEL 076-431-8756



「非核三原則を守れ」「軍事基地はいらない」と訴え、デモ行進する参加者 21日夜、JR富山駅前で

10/22  
北中

県平和運動センター（山崎彰議長）の国際反戦デー県民集会は21日、富山市のC.I.C前広場であり、加盟団体など約300人（主催者発表）が平和の実現を訴えた。

国際反戦デーは、1966年10月21日に労働組合が行ったベトナム反戦ストライキをきっかけに始まった。集会で山崎議長があいさつし、岡崎



信也社民党県連副代表らが激励した。「武力で平和はつくれない」という一貫した姿勢

## 安保法反対 反戦デーの叫び

トライキを決行した私たちの先輩はえらかつた。私たちももっと真剣に勉強し、（安保法制の廃止まで）声を上げていきたい」と訴えた。参加者は「核も基地も原発もない、平和で安心して暮らせる社会」を目指す集会アピールを採択。「九条を壊すな！」と書いたプラカードを掲げ、市中心部の約一キロを「非核三原則を守れ」「軍事基地はいらないぞ」と声を上げ、デモ行進した。（伊勢村優樹）

主催した同県平和運動センターの山崎彰議長はあいさつで「ベトナム戦争に反対し、スローガンに反対した。主催した同県平和運動センターの山崎彰議長はあいさつで「ベトナム戦争に反対し、スローガンに反対した。

## 富山で集会、デモ

国際反戦デー「富山県民集会が二十一日、JR富山駅前で約三百人（主催者発表）が参加して開かれ、集団的自衛権の行使容認を柱とする安全保障関連法と安倍晋三首相の政権運営に反対した。

主催した同県平和運動センターの山崎彰議長はあいさつで「ベトナム戦争に反対し、スローガンに反対した。主催した同県平和運動センターの山崎彰議長はあいさつで「ベトナム戦争に反対し、スローガンに反対した。

30(金)  
平和C総会  
PM3:00  
自治院館

で、「9条をはじめとする憲法と平和な暮らしを守る」などをとした集会アピールを採択した。集会後、参加者はシュアリコールを上げながら、JR富山駅前をデモ行進した。

森山裕農林水産相「衆院選区も含む。自身が代表を務める政党が談合で指名停止処分を受けた企業から計698万円の献金を受領していたことが発覚しました。勧業文部科学相「衆院石川1区」が代表の

安倍晋三首相が「自己は人材の宝庫」だと豪語し、発足させた第3次安倍改造内閣たずに、「政治とカネ」の問題などを抱える新聞記者がぞろぞろと出ています。

川公也農水相（当時）が辞任しています。

島尻安伊子沖縄北方

に抵触する可能性が浮上しています。批判を受けてカレンダーでは

## 新閣僚 問題統々



党支部は、国や県から補助金交付を受けた企業から献金をもらっており、年には、10年7月の参院選で、自らの名前と顔写真の入ったカレンダーを支援者に無料配布したことが判明。公職選舉法（寄付の禁止）に抵触する可能性が浮上しています。批判を受けてカレンダーでは変化しています。

党支部は、国や県から補助金交付を受けた企業から献金をもらっており、年には、10年7月の参院選で、自らの名前と顔写真の入ったカレンダーを支援者に無料配布したことが判明。公職選舉法（寄付の禁止）に抵触する可能性が浮上しています。批判を受けてカレンダーでは

相手参院沖縄選挙区は、10年7月の参院選で、自らの名前と顔写真の入ったカレンダーを支援者に無料配布したことが判明。公職選舉法（寄付の禁止）に抵触する可能性が浮上しています。批判を受けてカレンダーでは